

第3回女性研究者情報交換を、9月16日（水）に大学会館のFu'sカフェで開催し、16名の参加がありました。この情報交換会は、**出産や育児、介護などのライフイベントにより、研究の遅滞や中断を余儀なくされがちな女性研究者の率直な意見や要望を拾うこと**を目的としたもので、定期的開催しています。

昼食を頂きながらの気楽で和やかな雰囲気の中、日頃抱えている問題や改善して欲しい事柄がいろいろと話題として提供されました。また、育児や介護などのライフイベントを乗り越えてきた参加者から、職場において女性同士の協力が大切であり、それによって困難が乗り越えられたことなどの体験が紹介され、若い女性研究者に対する励ましのエールとなりました。この情報交換会は、日頃、交流が難しい他学部の女性教員同士が親睦を深める機会にもなりました。

情報交換会でおこなったアンケートの自由記述欄には、多くの貴重なコメントが寄せられました。この情報交換会で収集した意見や要望は、だれにとっても働きやすい職場環境のあり方を考える上での貴重な情報として、今後、ワークライフ支援室の活動の中で活用したいと考えています。

情報交換会でのアンケート調査によると、参加者の8割以上から情報交換会に参加してよかったと回答があり、今後も開催の継続を望む声が大半を占めました。本学のワークとライフのバランスを推進するための情報収集や親睦を図る機会として、今後も情報交換会を継続したいと考えました。



【感想及びアンケート結果】

1. 女性研究者情報交換会の活用方法あるいは改善点について

- 男性研究者も順次参加いただいて、ご意見をいただいても良いのではと思います。（他3名）
- 妊婦さん、授乳婦さんの休息室の設置、育児時間の確保、介護休暇の内容（どのような規約になっているか）の提示していただきたい。
- 丸いテーブルならもっと語りやすいと思いました。

2. 本学の職場環境について、改善してほしいこと。

- 産休、育児休暇、介護休暇など、知らない（使える）ことが多いように思います。男女問わず当然の権利として（気がねなく）使えるようになるとういと思います。
- 会議の連絡が遅く、計画的に（早めに）してほしい、9月の行事表が9月に入ってからくるのではなく、8月初めにほしい。子どもの行事の予定を入れていても、キャンセルしなくてはならないことがあります。
- 育児・介護において十分納得のいく状況ではないですが、“年休”のように育児・介護休について日数などもう少し改善して頂きたいと思っています。
- 土・日の行事を減らすことはできないでしょうか。
- あまり関係がない人を巻き込んで仕事をしたり、不急不要な会議を開いたりすることを改善して頂きたい。
- 通称名を使って仕事をしているのですが、教員証が戸籍名になっているので、外向けの会や学生対応で教員証を掲げている時に面倒を感じています。教員証も通称名とさせてほしいです。
- 介護休日など取得に関すること。